

南林さえ子教授主要経歴・著作目録

学 歴

- 昭和46年3月 横浜国立大学教育学部数学科卒業
昭和61年3月 早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了
平成2年3月 早稲田大学大学院理工学研究科博士課程満期退学

職 歴

- 昭和46年4月 大成建設株式会社入社
昭和49年6月 大成建設株式会社退職
昭和50年1月 産業能率短期大学システム開発研究所入所
4月 産業能率短期大学能率科助手
昭和57年4月 産業能率短期大学能率科講師
昭和63年4月 産業能率短期大学能率科助教授
平成2年4月 駿河台大学経済学部経営情報学科助教授
平成6年4月 駿河台大学経済学部経営情報学科教授
平成17年4月 駿河台大学学生部長
平成18年4月 駿河台大学経済学部長（～平成19年3月）
平成19年4月 駿河台大学副学長（～平成23年3月）
平成25年4月 駿河台大学情報処理教育センター長（～平成27年3月まで）
平成29年4月 駿河台大学情報処理教育センター長（～平成30年3月まで）

受 賞

- 昭和62年3月 財団法人衣服研究振興会 研究奨励賞
平成25年6月 駿河台大学平成25年度プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー賞

著 作

I 著書

- 『パソコンによるマーケティングモデル解析 [1]』(共著) 共立出版, 1990年12月
- 『パソコンによるマーケティングモデル解析 [2]』(共著) 共立出版, 1991年4月
- 『経営工学ハンドブック』(共著) 丸善株式会社, 1994年9月
- 『社会科学系のコンピュータリテラシー—コンピュータ活用の基礎—』(共著) 学術図書出版社, 1999年4月
- 『社会科学系のPCリテラシー—Office系ソフトウェア活用の基礎—』(共著) 学術図書出版社, 2009年3月

II 学位論文

- 「ケプストラム分析による周期の抽出について」早稲田大学 工学修士, 1986年3月

III 学術論文

- 「多価値構造を持つシステムの評価について—個人の嗜好判断の差異について—」『産能短大紀要』第14号, 1977年11月
- 「多価値構造を持つシステムの評価の研究 (その1) —生活意識における多価値構造と市民参加形態に関する一考察—」(共著)『研究所季報』2号, 1978年7月
- 「多価値構造を持つシステムの評価の研究 (その2) —生活意識における多価値構造と市民参加形態に関する一考察—」(共著)『研究所季報』3号 1978年12月
- 「自己回帰モデルにおける自己相関係数の推定量についての比較研究」『産能大合同研究会発表論文集』2号, 1980年12月
- 「統計的手法による帳票作業の研究」『産能大合同研究会発表論文集』3号, 1981年12月
- 「時系列分析における基本周期の指定方式—ピリオドグラムとケプストラム

- 分析についての比較—」(共著)『産能大合同研究会発表論文集』3号, 1981年12月
- 「事務作業の標準時間についての一考察」『第34回全能連大会研究論文集』, 1982年6月
- 「自転車需要の車種別・地域別構造について」『研究所季報』11号, 1982年7月
- 「レコード売上に関係する諸要因の実証的研究(その2)—売上構造の分析を中心に—」(共著)『産能大合同研究会発表論文集』4号, 1982年12月
- 「時系列要素を加えた需要構造分析について—三相因子分析の適用をめぐる—」『産能短大紀要』第17号, 1983年3月
- 「洗剤構造分析における体格要素の推定とクラス数決定について」『産能大合同研究会発表論文集』5号, 1983年12月
- 「オフコンソフトウェア開発における作業設定と工数見積の一方法」(共著)『産能大合同研究会発表論文集』5号, 1983年12月
- 「オフコンソフトウェア開発における作業設定と工数管理の一方法」(共著)『全能連大会研究論文集』第36回, 1984年6月
- 「若い女性の下半身周径値に及ぼす形態因子」(共著)『東横学園短期大学紀要』第20号, 1985年8月
- 「被服購入時の選択要因に関する研究」(共著)『家政学会誌』(日本家政学会) 37-5号, 1986年5月
- 「1975年から1984年にわたる女子大学生の腰囲線周辺の形態変化について」(共著)『家政学会誌』(日本家政学会) 39-7号, 1988年7月
- 「女子大生の感性と衣服行動」(共著)『東横学園短期大学紀要』第23号, 1988年8月
- 「SAS/STATによる感性と衣服行動の分析」(共著)『日本SASユーザー会論文集』(日本SASユーザー会), 1990年7月
- 「生計行動の構造分析」『マーケティング季報』(東急総合研究所)第1号, 1991年1月
- 「ライフスタイルと情報に関する時間と支出行動の関連分析」『マーケティング季報』(東急総合研究所)第2号, 1991年4月
- 「空間消費と生計行動の関連分析」『マーケティング季報』(東急総合研究所)第3号, 1991年7月

- 「家計構造の変化からみた生活の豊かさの特性」(共著)『東横学園女子短期大学紀要』第26号, 1991年11月
- 「金銭消費と生計行動の関連分析」『マーケティング季報』(東急総合研究所)第4号, 1991年11月
- 「時間消費と生計行動」『マーケティング季報』(東急総合研究所)第5号, 1992年2月
- 「現代若者のライフスタイル—大学生と女子短大生の調査から—」(共著)『駿河台経済論集』1-2号, 1992年3月
- 「生活環境と情報消費」『マーケティング季報』(東急総合研究所)第6号, 1992年6月
- 「食生活からみた20~30代ファミリー」『マーケティング季報』(東急総合研究所)第7号, 1992年9月
- 「生活諸領域に関する指標の研究(第1報)—生活の豊かさとその指標について—」(共著)『東横学園女子短期大学紀要』第27号, 1992年11月
- 「女性の感性と衣服意識—日本と韓国の世代別比較—」(共著)『東横学園女子短期大学女性文化研究所紀要』第2号, 1993年3月
- 「家計からみた収入格差について」『駿河台経済論集』2-2号, 1993年3月
- 「家計からみた豊かさの構造分析—家計構造の推移から—」(共著)『生活経済学研究』(生活経済学会)第9巻, 1993年12月
- 「若い女性が求める幸福な生活の条件」(共著)『東横学園女子短期大学女性文化研究所紀要』第3号, 1994年3月
- 「収入階級別にみた豊かさを表す家計費目」(共著)『東横学園女子短期大学紀要』第29号, 1994年11月
- 「収入構造からみた生活の豊かさの地域特性」『駿河台経済論集』5-1号, 1995年9月
- 「都道府県別都市生活者の収入特性から見た豊かさ指標PLI」(共著)『東横学園女子短期大学紀要』第30号, 1995年11月
- 「家計からみた豊かさの地域特性」『生活経済学研究』(生活経済学会)第11巻, 1995年12月
- 「親子関係にみる感性と服飾意識の分析—日韓比較—」(共著)『Journal International Association of Costume』(国際服飾学会)No. 12, 1996年3月

- 「景気変動による家計構造の変化について—バブル期とバブル期後の所得階級別分析—」(共著)『駿河台経済論集』6-2号 1997年3月
- 「アジアの経済発展—教育と消費生活の視点から(研究ノート)」『オフィスオートメーション』Vol. 18, No. 1-1, 1997年5月
- 「住宅ローン返済世帯の年齢階級別家計分析」『住宅問題研究』13-3号, 1997年10月
- 「働くことの価値観と職業意識—教養系短大卒業生について—」(共著)『東横学園女子短期大学女性文化研究所紀要』第7号, 1998年3月
- 「バブル期前後における消費構造」の分析—年齢階級別に見た生活の豊かさの変化—」(共著)『生活経済学研究』(生活経済学会)第14巻, 1999年1月
- 「生活諸領域に関する指標の研究—男女による豊かさ評価の比較」(共著)『東横学園女子短期大学紀要』第34巻, 1999年11月
- 「女性の服飾意識と家族関係に関する研究—親子関係における日本とカナダの比較—」(共著)『東横学園女子短期大学女性文化研究所紀要』第10号, 2001年3月
- 「ガーナ女性の感性と服飾意識に関する研究—日本, カナダの若い女性との比較—」(共著)『駿河台経済論集』11-2号, 2002年3月
- 「飯能市中心市街地に関する市民意識の分析」(共著)『駿河台経済論集』12-2号, 2003年3月
- 「駿河台大学の地域社会への影響分析」(共著)『経済研究所所報』(駿河台大学)第6号, 2003年9月
- 「市民意識の形成要因について—飯能市域の調査をもとにして—」『駿河台経済論集』13-2号, 2004年3月
- 「ボランティア意識—オーストラリアの調査から—」(共著)『女性文化研究所紀要』(東横学園女子短期大学)第13号, 2004年3月
- 「東急線沿線の街のモード調査分析—『モード生態学』の手法による—」『東横学園女子短期大学紀要』第39号, 2005年1月
- 「飯能・入間市域における消費動向の分析(1)高齢者の消費行動」『経済研究所所報』(駿河台大学経済研究所)第10号, 2007年9月
- 「高齢者の消費行動—埼玉県西部地位置を対象にして—」『駿河台経済論集』20-2号, 2011年3月

- 「東日本大震災の消費行動への影響分析」『駿河台経済論集』22-2号, 2013年3月
- 「防災訓練参加者調査からみた防災意識の構造」『駿河台経済論集』23-2号, 2014年3月
- 「東日本大震災における学生ボランティアの活動実態—ボランティアサポート募金受給団体の分析から—(研究ノート)」『駿河台経済論集』24-2号, 2015年3月
- 「幸福度測定に関する研究—人々の幸福をどう測るか—」『駿河台経済論集』25-2号, 2016年3月
- 「平成不況後の家計構造の変化について—生活の格差を考える—」『駿河台経済論集』27-1号, 2017年9月
- 「社会生活基本調査」からみたボランティア行動の要因の変化について」『駿河台経済論集』28-1号, 2018年9月

IV 報告書

- 「飯能市における地域福祉計画に関する研究—飯能市民の介護意識に関する調査報告—」『平成10年度駿河台大学共同研究助成研究報告書』, 1999年3月
- 「飯能市における地域福祉計画に関する研究 (その2) —飯能市の老人福祉サービスの実態調査報告—」『平成11年度駿河台大学共同研究助成研究報告書』, 2000年3月
- 「飯能市における地域福祉計画に関する研究 (その3) —飯能市の老人福祉サービスの資源計画と組織計画—」『平成12年度駿河台大学共同研究助成研究報告書』, 2002年3月
- 「地域活性化を考慮した消費者行動の地域計画学的研究」『科学研究費補助金研究成果報告書』平成16年度～平成18年度, 2007年3月
- 「平成19年度 飯能市消費動向調査報告書」(駿河台大学, 飯能信用金庫, 飯能商工会議所, 飯能市役所), 2008年7月
- 「平成21年度 飯能市商店街動向調査報告書」(駿河台大学, 飯能信用金庫, 飯能商工会議所, 飯能市役所), 2009年9月
- 「平成22年度 日高市消費動向調査報告書」(駿河台大学, 飯能信用金庫, 日高市役所, 日高市商工会), 2010年9月

- 「平成23年度 入間市消費動向調査報告書」(駿河台大学, 飯能信用金庫, 入間市役所, 入間市商工会), 2012年2月
- 「平成24年度 飯能市消費動向調査報告書」(駿河台大学, 飯能信用金庫, 飯能市役所, 飯能商工会議所), 2013年3月
- 「平成25年度 狭山市消費動向調査報告書」(駿河台大学, 飯能信用金庫, 狭山市役所, 狭山商工会議所), 2014年3月
- 「平成27年度 所沢市消費動向調査報告書」(駿河台大学, 飯能信用金庫, 所沢市役所, 所沢商工会議所), 2016年3月
- 「平成28年度 入間市消費動向調査報告書」(駿河台大学, 飯能信用金庫, 入間市役所, 入間市商工会), 2017年3月

V 学会報告

- 「女子大生の衣生活財選択要因に関する研究」(共著)『日本家政学会第35回年次大会発表要旨集』, 1983年9月
- 「女子大生の衣生活財選択要因に関する研究(第二報)」(共著)『日本家政学会関東支部総会研究発表要旨集』, 1983年11月
- 「下半身計測値の年次推移」(共著)『日本家政学会第36回年次大会発表要旨集』, 1984年9月
- 「ケプストラム分析による周期の抽出について」(共著)『日本経営工学会61年度春季大会予稿集』, 1986年5月
- 「複素ケプストラム分析による時系列の復元について」(共著)『日本経営工学会61年度秋季大会予稿集』, 1986年9月
- 「最大エントロピー法による周期の抽出について」(共著)『日本経営工学会62年度春季大会予稿集』, 1987年5月
- 「線形予測法による時系列の復元について」(共著)『日本経営工学会62年度秋季大会予稿集』, 1987年11月
- 「スペクトル解析におけるARモデルの適用について」(共著)『日本経営工学会63年度秋季大会予稿集』, 1988年9月
- 「家計支出の時系列変化からみた構造特性」『第59回日本統計学会講演報告集』, 1991年7月
- 「家計からみた豊かさの構造分析」(共著)『第9回生活経済学会研究報告概

要』, 1993年4月

「企業における情報化と個人・生活への展開について」『OA・情報管理北京国際大会報告集』(OA学会), 1993年10月

「年齢階級別に見た生活の豊かさとは—バブル期と続く不況期における生活構造の変化から—」『第12回生活経済学会関東部会研究大会報告要旨』, 1997年11月

「バブル期と続く不況期における消費構造の分析—年齢階級別に見た生活の豊かさの変化—」『第14回生活経済学会研究大会報告概要』, 1998年4月